

みんなで  
考えよう!

# 「海岸漂着ごみ」

～伊勢湾 森・川・海のつながり～

## 海岸漂着ごみの現状を知る (その1)

海岸には“さまざまな種類のごみ”が流れ着いています。

海岸漂着物には、流木などの自然系のもののほか、ペットボトルなどの人の生活に起因する身近なごみが多く含まれています。中には、使用済みの注射器や薬品の入った容器、ガスボンベや消火器など危険なものもあります。

海岸漂着ごみには、分解しないプラスチック製品やその破片が多く混じっており、誰かが回収・処理しない限り、いつまでも残ります。

また、放置すれば、再び漂流ごみとなりかねません。

## ●海岸をごみ箱にしないで●

さまざまなものが伊勢湾沿岸に漂着しています。

中には、細かく砕け破片となったプラスチックや発泡スチロールもあり、回収が困難だけでなく、鳥や動物が誤って飲み込むおそれがあります。

また、ガラスの破片や注射器などの“危険なごみ”でケガをする場合もあります。

## 海岸に漂着するごみ



流木



使い捨てライター



ビンカン、ペットボトル



漁業用のウキ



プラスチック製品



消火器